

## 第7度（令和2年度）事業報告書

令和2年10月1日から令和3年9月30日まで

認定特定非営利活動法人 はっぴい m a m a 応援団

### 1 事業実施の方針

- ・当法人は、下記の事業を、確実に実施し、また効果的に運営することを目標としている。
- ・当法人は、妊娠・出産・育児中の母子や、それに関わる方たちが、健全かつ充実した生活を送る事ができるように、専門職が関わり各種事業を実施する。
- ・他機関とも連携を図り、地域の少子化対策・虐待防止事業としての一環を担う。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に努め、事業を遂行する。

### 2 事業実施の成果と課題

昨年度より、新型コロナウイルス感染症対策が社会の最優先事項であり、一部規模を縮小しながらも再開した。今年度は、本年9月に特別警報により居場所事業は一時中断したものの、その他個別対応は継続し、感染症対策を行いながら安定した支援体制を提供することができた。

新型コロナウイルスの拡大は、社会に大きな影響を与え、長期的な視点からも、子育てをしている母親や家族への影響はもちろん、子どもへの成長への影響も想像を絶するものと思われる。

2021年9月に、居場所の一時中止されたが、個別相談やテイクアウトランチは継続している旨をSNS等で発信し、「安心できる」との声が聞かれ、地域でコロナ禍においても相談できる場があるという安心感に繋がったと思われる。

当法人の主な事業として実施しているデイケア・訪問ケア事業は、新潟市でも令和2年4月より産後ケアとして拡大されたが、当法人では補助金は使わず、財団の助成金により実施している。

今後も、「妊娠期からの切れ目ない支援」を充実させていくために、支援体制の構築を目指して、訪問看護等の充実を検討していく。

また、地域における「子育て世代包括支援センター」のような存在を目指し、妊産婦が孤立しないよう、医療・行政機関との連携を密にし、地域全体の妊娠子育て支援体制の構築に寄与していくことを目標とする。

財源は、平成29年から独立行政法人医療福祉機構の社会振興助成事業（WAM助成）を受けていたが、令和3年4月からは、日本財団の助成金が主な財源となっている。単年度申請のものであり、令和4年4月からの資金の調達が課題である。

平成28年度から受託してきた中央区区づくり事業である「育ばる」「育ちの講座」は、コロナ禍はオンラインも活用し、適時状況に合わせて対面と併用するなど、臨機応変に対応している。

公民館や各関連団体への講師派遣事業は、各施設での事業がほぼ中止となったが、今年度は、徐々に元の開催状況に戻りつつある。

<会員数>

正会員 : 12名  
 賛助会員 : 56件 ( 法人:5件 個人:51件 )  
 利用会員 : NPO 設立～ 572組 ( 新規入会 38組 )

3 事業の実施内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

<事業実施状況 >

定款の事業名	事業内容	実施回数	実施場所	従事者の職種および人数	受益対象者数
1) 居場所作り事業および出産後支援事業	① ミニサロン開催。 (定員6組、予約制、発達別とし、体重測定実施グループでの育児相談会とした) ② オンラインによる座談会	毎週2回程度 ① 111回 ② 14回	はっぴい mama はうす多目的ホール	スタッフ2-3名 保健師または助産師1-2名	延べ 447組 (1回平均4.0組)
2) 妊産婦支援事業	助産師による妊婦支援を実施。 ① 個別妊婦相談 ② マタニティサロン ③ 訪問ケア ④ デイケア ⑤ オンラインによる妊婦交流会	① 16回 ② 6回 ③ 2件 ④ 6回 ⑤ 0回	③以外は はっぴい mama はうす ③は、希望者自宅	助産師・保健師 1-2名	① 延べ16名 ② 延べ16件 ③ 延べ2件 ④ 延べ6名 ⑤ 延べ0名  <u>妊婦の参加合計</u> 延べ 40名
3) 出産後支援事業	出産後の母子保健指導を個別または少人数で行う ①対面による個別育児相談 ②オンライン育児相談 ③ 訪問ケア ④ デイケア ⑤メンタルケア講座 ⑥ 医師と話そう会 ⑦ 送迎サービス ⑧ 離乳食講座	① 33回 ② 46件 ③ 13組 ④ 75件 ⑤ 11回 ⑥ 12回 ⑦ 83回 ⑧ 8回	①希望者宅 ②はっぴい mama はうす	保健師・助産師・看護師 1-2名	① 延べ33組 ② 延べ46組 ③ 延べ13組 ④ 延べ75組 ⑤ 延べ11組 ⑥ 延べ25組 ⑦ 延べ83組 ⑧ 延べ23組
4) 各種講座開催事業	各種講座の開催 ①個性心理学 ②マナー講座 ③アロマ講座 等	①4回 ② ③	はっぴい mama はうす	①～④各種講座の講師1名  ⑤講師1名スタッ	①14組参加 ② ③

				フ2名	
5) 保育育児支援事業	母親が育児困難な期間・時間に乳幼児を保育する事業	本年度は実施なし			
6) 子育て支援に関する研修事業	中央区保育士研修会 ①中央区主催 ②法人企画	①1回 ②1回	①中央区区役所とリモート ②リモート	講師：法人代表	①リモート含む27施設（保育園・こども園等） 会場参加15名  ②24施設57名
7) 講師派遣事業	地域の他団体への講師派遣 ・地域子育て支援センター ・児童センター ・保育士専門学校 ・ゆりかご学級 等	延べ31回	希望団体の開催場所 10施設	地域の希望団体	各施設での参加者5～10組程度。
8) 販売事業 ①委託販売事業 ②物品の販売および斡旋事業 ③キッチンでの販売	①育児に役立つ実用品の販売の委託を受け、専門職が使い方を説明し販売する。  ②母子の心身の健康増進に役立つ商品を販売する。スリング・入浴剤・骨盤ケアグッズなど  ③テイクアウトランチ・惣菜・ドリンク等の販売 (1個 500円 コロナ禍よりテイクアウトランチに変更)	①② 適時  ③サロン開催時等	はっぴい mama はうす等	適時、販売担当1名	①② 購入希望者に対し、適時販売  ③延べ 552個販売
9) 公共機関からの委託事業	行政機関より事業を受託 【中央区特色ある区づくり事業受託】コロナ禍で一時中止 ① 「育ばる」 対象：6～9か月の親子 内容：交流・相談の場 ・R2.10～R3.3月：応援ひろば対面、はっぴい mama はうすリモート開催 ・R3.4月～2会場で隔月開催 一部リモート併用  ③ 「10か月育ちの講座」 対象：10か月前後の親子 内容：10か月頃の発達について学ぶ場	①12回 ②24回	①応援ひろば・はっぴい mama はうす (一部リモート併用)  ②各保健福祉センター・天寿園 (一部リモート併用)	保健師・助産師・看護師・保育士 5～7名	① 延べ63組 (リモート15組含む) ② 延べ148組 (リモート68組含む)

	<ul style="list-style-type: none"><li>• R2.10～R3.3月：リモート</li><li>• R3.4月～対面、南センターのみリモート併用</li></ul>				
--	---	--	--	--	--